

# 令和3年度 自己評価結果報告書

学校名

成田市立豊住小学校

## 1 学校教育目標

ふるさとを愛し 共に未来を拓く 児童の育成

## 2 本年度の重点化された具体的な目標

- ・小規模特認校の円滑なスタート
- ・複式学級・複式児童の充実
- ・一人一人のよさをいかした全職員での学校運営
- ・課題を共有し共通理解・共通行動
- ・記録を残して業務改善

## 3 自己評価結果

分野・領域	評価項目	評価の指標	取組状況	改善の方策
家庭・地域との連携	学校は、教育方針を適切に伝えている。	96.3%の保護者が肯定的な回答をしている。	A	PTA総会や行事、学校だより、ホームページ等、学校の様子を伝えると共に、教育方針の下、教育活動が進められていることを伝える。
	授業や行事等を参観する機会や、保護者会・個人面談等、家庭と話し合う機会を十分設けている。	92.6%の保護者が肯定的な回答をしている。	A	
学習指導	学校は、基礎学力向上のための取組を行っている。	96.3%の保護者が肯定的な回答をしている。	A	学校全体で統一しての取り組み(家庭学習ファイル、確認テスト)と発達段階に応じた課題を出し、基礎学力の定着を図れるようにする。家庭学習について児童の評価は87.7%で、定着率が上がっているため、具体的な指導を続ける。
	学校は、家庭学習が習慣化するための取組を行っている。	96.3%の保護者が肯定的な回答をしている。	A	
生徒指導	学校は、子どもがきまりや約束を守って生活できるように計画的・継続的に指導を行っている。	96.2%の保護者が肯定的な回答をしている。	A	生徒指導委員会の実施の中で、児童の実態や対応について共通理解と共通行動をする。道徳科の授業の改善と特別活動の充実を図る。問題を解決していく中で、心の成長を耕す。
	学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	88.9%の保護者が肯定的な回答をしている。	B	
健康増進・体力向上	学校は、子どもの健康増進・体力の向上に向けた取組を行っている。	100%の保護者が肯定的な回答をしている。	A	アクティブタイムの活動の充実や健康教育の推進を図る。健康的な生活習慣について家庭や学校医との連携も図っている。
学校環境	学校の校舎内外は整備され、安全で清潔な教育環境になっている。	96.3%の保護者が肯定的な回答をしている。	A	安全で機能的な学校環境となるよう定期的な安全点検と必要に応じた点検を徹底する。グラウンドの整備をしていく。
保護者、地域住民との連携	学校は、地域人材やボランティアを活用した教育環境を整え、社会体験活動を十分にしている。	96.3%の保護者が肯定的な回答をしている。	A	保護者・地域との連携協力のもと組織的に教育活動を行う。地域の人材を有効活用できるような体制を整える。

## 4 自己評価の結果の分析

保護者アンケート結果からは、概ね肯定的な回答で、全体的に改善も図れていると捉えている。特に、生徒指導の分野において、肯定的な回答率が上がり、一人一人を大事にした対応を継続して取り組みながら、児童の安全面に配慮し、更に家庭・地域との連携を図っていく。

児童アンケート結果からは、概ね肯定的な回答で、特に、学習指導の分野において、肯定的な回答率が上がり、落ち着いて学習に取り組み、学ぼうとする姿勢が身についてきていることがわかる。少人数での学習形態の工夫や一人一人の実態に応じた支援体制を充実させ、児童の成長過程を大事にしなが、更によりよい教育活動に取り組んでいく。